

開催実施要項

1. 大会名：平成30年度福岡県高等学校総合体育大会
第15回福岡県高等学校少林寺拳法選手権大会
兼 平成30年度全国高等学校総合体育大会福岡県予選
兼 平成30年度全九州高等学校体育大会福岡県予選
2. 主催：福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
3. 後援：一般財団法人少林寺拳法連盟、西日本新聞社
4. 主管：福岡県高等学校少林寺拳法（準）専門部
5. 期 日：平成30年5月27日（日） 9：00 組み合わせ抽選
9：30 開 会 式
10：00 競 技 開 始
14：00 閉 会 式
6. 会 場：常磐高等学校武道場（〒802-0985 北九州市小倉南区志井 1937 番 093-961-2334）
7. 競技規則：平成30年度一般財団法人少林寺拳法連盟規則による。
8. 競技種目
男女別に次の種目とし、種目ごとの構成・人数・演武時間を次のように定める。
なお、自由組演武に関しては、予選競技Ⅰおよび予選競技Ⅱを実施する。
 - (1) 組演武の部 … 自由（6級以上）、1分30秒～2分
規定（4級以下）、1分30秒～2分
 - (2) 単独演武の部 … 自由（6級以上）、1分～1分15秒
規定（4級以下）、1分～1分15秒
 - (3) 団体演武の部 … 自由（一部規定）6人、1分30秒～2分注1：自由演武は、全て六構成とする。ただし自由組演武に関しては、予選競技Ⅰは自由六構成、予選競技Ⅱに関しては「9. 競技方法（4）」の通りとする。
注2：組演武・単独演武（規定の部）に関して、
 - ア 組演武は下記の技をそれぞれの構成の最初に入れて順序通りに演武を行うこと。
 - イ 単独演武は下記の技を順序通りに演武を行うこととする。
 - ウ 規定科目について、資格は問わない。
 - エ 本種目は平成30年度全九州高等学校体育大会出場者の選考のみとする。（平成30年度全国高等学校総合体育大会へは出場できない。）

オ 規定科目

① 組演武（規定）

1. 外押受突
2. 片手寄抜
3. 逆小手（固めは前指固または裏固のどちらを行ってもよい）
4. 上受蹴（表・裏）（上受蹴については、裏・表のどちらを行ってもよい。）
5. 下受順蹴
6. 片手送小手

② 単独演武（規定）

1. 天地拳第一系
2. 十字受蹴
3. 打上突（裏・表）
4. 片手寄抜
5. 天地拳第三系
6. 天地拳第四系

③ 組演武（規定）・単独演武（規定）については、規定通り実施されなかった場合は失格とする。

注3：団体演武の1構成目と6構成目の単独演武については、下記の単独演武基本法形より1技を選択し、一方向のみ行うこと。

天地拳第一系～六系、義和拳第一系・二系、龍王拳第一系・三系、
龍の形（逆小手）、紅卍拳、白蓮拳第一系

また、最高資格者に応じた単独演武を抽出すること。

注4：規定に関しては、規定通り実施されなかった場合は失格とする。

注5：使用技の許容範囲について

ア 演武者が「見習い・6級・5級・4級」の場合は、3級科目までの技が使用できる。

イ 演武者が「3級・2級・1級」の場合は、初段科目までの技が使用できる。

9. 競技方法：

[基準] 「一般財団法人少林寺拳法連盟競技規則」に基づき行う。同規則に記載なき事項は、「全国高等学校少林寺拳法大会規則」を準用する。

(1) 男女混合組み合わせは、不可とする。

(2) 団体演武は、1・6構成が単独、2～5構成は相対演武とする。

(3) 参加申し込み時に登録した者以外の者を含むときは失格とする。

ただし、団体演武については8名まで登録でき、そのうち6名が演武を行う。

(4) 自由組演武予選競技Ⅱは「規定演武」を行う。「規定演武」については、次に示す要領とする。

ア 演武内容は、指定する「技」を行う。

*公認のボディープロテクター（二重構造の胴）を装着すること。尚、防具については、正常な物を使用し、欠陥や故障状態にあるものを装着しての出場は認めない。

*演武は、指定された技を指定した順に行う。（双方は行わない）尚、使い方は昇格考試と同様に、どちらかが「1.3.5」を行い、どちらかが「2.4.6」を行う。

イ 「指定技」については以下のものとする。

1. 突天一
2. 切抜（外）
3. 半轉身蹴
4. 内受蹴（表）
5. 片手送小手
6. 外押受突 *詳細については申込先に問い合わせること。

ウ 予選競技Ⅱ「規定演武」については、次の規定を設ける。

①指定以外の技を行った場合は、失格とする。

②指定技の順序が違った場合は、失格とする。

③指定された以外の連反攻等を行った場合は、総合点より10点減点を行う。

(5) 組演武の表彰選考は、予選競技Ⅰ・Ⅱの合算で行う。

10. 引率・監督について：

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師又は校長とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

11. 参加資格：

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
- (3) 当該競技団体に登録された者（チーム）であること。
- (4) 年齢は1999年（平成11年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）
ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、当該競技専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外、（3）～（9）の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（4）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒は、3学年までとする。
- (11) 平成30年度一般財団法人少林寺拳法連盟への登録が完了していること。

12. 参加制限：組演武の部と団体演武の部、単独演武の部と団体演武の重複出場は認める。それ以外の重複出場は認めない。

13. 参加申込：

- (1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載
・参加資格の確認（年齢・転校等）
・競技成績については、学校名、氏名、成績（記録）のみを公表する事とする
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
※大会参加は、各高校で取りまとめて行うこと。

(2) 申込先： 福岡県高等学校少林寺拳法大会 事務局 渡辺弘一
〒802-0985 北九州市小倉南区志井 1937 番 常磐高等学校内
TEL 093-961-2334 FAX 093-962-0375

(3) 必 切： 平成30年5月14日(月) 必着

14. 参加負担金：団体(1チーム) 5,000円、個人(1人) 500円を徴収する。

【後日、県高体連事務局が取りまとめて各学校へ徴収】

15. 表彰：各種目とも技能優秀な選手を3位まで(団体演武は2位まで)表彰する。

16. 取得制限：各種目とも単独演武の部および組演武の部は2位まで、団体演武は1位のみ以下の大会への出場資格を付与する。なお、規定の部に関しては平成30年度全九州高等学校体育大会のみの出場とし、平成30年度全国高等学校総合体育大会への出場は認めない。

(1) 平成30年度全九州高等学校体育大会

(平成30年6月16日～17日、宮崎県宮崎市で開催)

(2) 平成30年度全国高等学校総合体育大会

(平成30年8月3日～5日、愛知県西尾市で開催)

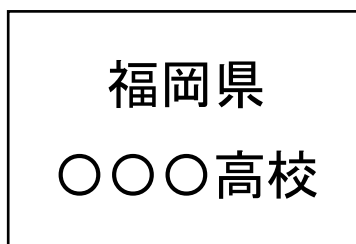
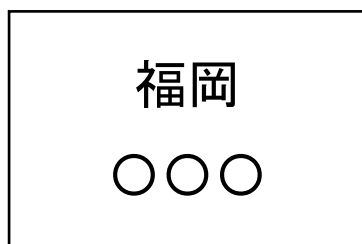
17. 服装：

(1) 出場者は県名・学校名(「県」・「高校」の記載は問わない)を記載したゼッケンを背中につけること。(ゼッケン大きさはA4サイズ程度、文字の大きさ・配置は下記参照のこと)

(2) 道衣以外のもの(例：予選競技Ⅱ以外での胴、はちまき、ワッペン)の着用は禁止する。

(3) 女子生徒の髪型については、髪がゼッケンにかからないように、調整を行うこと。

＜ゼッケン記入例＞(〇〇〇は学校名)



18. その他

(1) 会場使用については係員の指示に従うこと。

(2) 会場内で発生したゴミは各自で必ず持ち帰ること。

(3) 問合先：常磐高等学校 渡辺弘一 TEL 093-961-2334